

令和8年度

保育士等のための 教育・保育行政と運営

すべてのこどもの成長や子育て家庭を社会全体で支えるため、自治体には教育・保育サービスと地域の子育て支援について、量の拡充と質の向上との両面から施策を進めていくことが求められています。

この研修では、保育士、保育教諭及び幼稚園教諭の方々を対象として、自治体が進める子育て支援や保育行政の現状・最新の動向を理解し、また、職員、保護者それぞれの関わり方を学び、現場対応力と専門性の向上を目指します。また、受講者同士の意見交換も行いながら、地域の実情に応じた教育・保育サービスや子育て支援の運用等について考えます。

開催要領

日 程

令和8年7月13日(月)～7月15日(水) (3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

保育士、保育教諭及び幼稚園教諭

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

70人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

15,350円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料代等を含みます。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和8年6月1日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申込みください。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前を目途にメールで通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] https://www.jiam.jp

令和8年

7月

13日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~15:35

講義 子育て支援の現状と課題

甲南大学マネジメント創造学部 教授 前田 正子 氏

女性のライフコース変化と少子化の関連を見るとともに、求められる子育て支援施策の課題や今後について学びます。さらに教育保育施設等での重大事故の再発防止や報告制度など最新動向を含めてお話しいたします。

15:50~17:00

事例紹介 こども誰でも通園 ~試行的事業から学ぶ~

千葉県松戸市子ども部保育課

松戸市におけるこども誰でも通園制度(すまいる×すまいる)事業の実施についての事例をご紹介します。2年間の試行的事業を行ってのノウハウや向き合った課題・問題点、それらへの対策や取組などをお話しいたします。

17:00~17:30

意見交換

18:00~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

令和8年

7月

14日(火)

9:00~12:00

講義 保護者への相談支援のあり方

文京学院大学人間学部 教授 金子 恵美 氏

保護者に対して相談支援を行う際に、どのようなことに留意して保護者との関係を築いていくか、保護者支援の基本姿勢と取り組みの視点についてお話しいたします。

13:00~14:10

事例紹介 医療的ケア児の受入れについて

埼玉県上尾市子ども未来部保育課 主任 田島 寛輝 氏
主任 柳沼 孝一朗 氏

上尾市における公立保育施設等での医療的ケア児の受入れについて、受入れまでの手続きと流れ、職員(保育士、看護師等)との連携、医療的ケアの提供体制等をお話しいたします。また、現在の課題、注意するポイント等もお話しいたします。

14:25~17:00

演習 地域の子育て支援に関する受講者同士の事例紹介

受講者同士で、所属する保育所、こども園、幼稚園における地域の子育て支援の取組内容について情報交換することを通じて、各地域の子育て支援のさらなる推進に向けて学び合います。

令和8年

7月

15日(水)

9:25~12:00

講義・演習 人材育成につなげる活かすコミュニケーション

保育コミュニケーション協会・合同会社Umehana Childcare Communications 代表 松原 美里 氏

こどもまんなか社会の実現に向けて、教育・保育サービスや子育て支援の業務は多様化し、日々そのニーズも高まっています。そのため、職員間のチームワークの醸成や人材育成が重要です。今回は、コミュニケーションを通じて職員間の関係づくりや育成のポイントについて理解を深めます。

13:00~14:10

意見交換 教育・保育現場に必要な人材育成

保育コミュニケーション協会・合同会社Umehana Childcare Communications 代表 松原 美里 氏

保育所、こども園、幼稚園の現場で直面している人材育成に関する課題をそれぞれ共有し、意見交換しながら解決に向けて考えます。

14:10~14:40

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

本研修の他、子育て支援・母子保健に関する研修をご紹介します。なお、各研修の詳細は、研修日の約2か月前にお送りする研修案内ちらしをご覧ください。

研修名	研修期間	対象職員	募集開始
これからの子育て支援 ~安心して子育てができる まちを目指して~	令和8年7月21日(火)~23日(木)	少子化対策、子育て支援業務に携わる職員	4月24日
	(内容) 地域における子育て支援の現状や課題を把握し、先進事例等を通じて、まちぐるみで取り組む子ども・子育て支援について考える。		

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。